

## (7) 土 木 費



事業名	県道新設改良事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課		国県事業推進係		目	04	道路新設改良費	
事業費			12,825,000 円		事業の目的・目標	生活圏の拡大と市民の利便性を向上するため、地域の幹線道路である県道の整備を図る。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		円					
	地方債		4,700,000 円					
	その他		円					
	一般財源		8,125,000 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容、実績

県の実施する県道整備事業について、負担金を支払う。  
平成29年度

- ・一般県道大田井田江津線 吹付法柁工L=3,700m<sup>2</sup>・舗装工A=3,500m<sup>2</sup>
- ・一般県道あけぼの通り線 電線共同溝、舗装工1式

単位：円

路線名	箇所	内容	事業費	負担率	負担額
一般県道大田井田江津線	波積町本郷	改良	75,000,000	10/100	7,500,000
一般県道あけぼの通り線	江津町	都市関連	71,000,000	7.5/100	5,325,000
合計			146,000,000		12,825,000

一般県道あけぼの通り線  
電線共同溝、舗装工



一般県道大田井田江津線  
法柁工L=3,700m、植生工A=3,500m<sup>2</sup>



事業名	橋梁長寿命化事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 23 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		33,820,987 円	事業の目的・目標	「江津市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、5年に1度の定期点検を実施するとともに、点検により損傷が確認された橋梁について順次補修することで、市道橋の長寿命化を図る。		
財源内訳	国庫支出金	19,384,283 円				
	県支出金	円				
	地方債	6,800,000 円				
	その他	円				
一般財源	7,636,704 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業内容及び実績

- 山陰本線に架かる跨線橋の点検業務 : 西日本旅客鉄道株式会社  
市道高丸線(高丸跨線橋)
- 橋梁定期点検業務 : 島根県  
特殊構造橋 9橋
- 橋梁定期点検業務 : コンサルタント  
長大橋 8橋
- 市道江津敬川海岸線(水尻洋橋)橋梁補修調査設計業務
- 水尻橋 橋梁補修工事

単位：円

区分	H29決算額	翌年度への繰越額	合計	備考
委託料	16,924,517	4,115,163	21,039,680	橋梁定期点検業務
委託料	2,358,000	7,984,080	10,342,080	橋梁補修調査設計業務
工事請負費	13,350,960	5,267,280	18,618,240	橋梁補修工事
事務費	1,187,510	312,490	1,500,000	人件費、旅費、庁費
合計	33,820,987	17,679,013	51,500,000	

※事務費は補助対象外

平成29年度橋梁点検状況

直営点検 69橋  
委託点検 18橋

点検結果 87橋

健全度 I 53橋  
健全(補修の必要なし)

健全度 II 31橋  
経過観察段階(軽微な損傷はあるが、構造物の機能に障害は無い)

健全度 III 3橋  
早期措置段階(損傷が見られ、補修を行う必要がある)

健全度 IV 0橋  
緊急措置段階(構造物の機能に障害があるため、緊急に対策を行う必要がある)

事業名	橋梁長寿命化事業（橋梁補修事業）（繰越）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 23 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		3,929,040 円	事業の目的・目標	「江津市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、5年に1度の定期点検を実施するとともに、点検により損傷が確認された橋梁について順次補修することで、市道橋の長寿命化を図る。		
財源内訳	国庫支出金	2,357,076 円				
	県支出金	円				
	地方債	1,400,000 円				
	その他	171,964 円				
	一般財源	円				

### 施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

●市道太田浅利線外橋梁補修工事

単位：円

区分	H28支出額	H29決算額	合計	備考
委託料	4,744,740		4,744,740	
委託料	3,304,800		3,304,800	
工事請負費	5,022,000	3,929,040	8,951,040	橋梁補修工事
合計	13,071,540	3,929,040	17,000,580	

着工前



竣工



市道太田浅利線（無名橋）補修工事

事業名	通学路整備事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		58,826,025 円	事業の目的・目標	平成26年度に策定した「江津市通学路交通安全プログラム」により、安全確保のための対策を実施し、通学児童の安全確保を図る。		
財源内訳	国庫支出金	32,893,483 円				
	県支出金	円				
	地方債	25,500,000 円				
	その他	円				
	一般財源	432,542 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業内容及び実績

- 市道都野津神村線道路改良工事  
歩道撤去、路側帯のカラー舗装 L = 165m
- 市道和木都野津線舗装工事  
アスファルト舗装 A = 302m<sup>2</sup>
- 市道浅利黒松線側溝改良工事  
側溝改良 L = 211m
- 市道塩田中通線ほか側溝蓋設置工事  
側溝蓋設置 L = 168m
- 市道都野津敬川中央線交差点改良詳細設計業務
- 市道都野津敬川中央線交差点改良用地調査業務
- 市道星島線道路改良事業予備設計業務

市道要対策報告箇所	112箇所
平成29年度対策箇所	10箇所
累計対策済み箇所	66箇所 (59%)

単位：円

区分	H29決算額	翌年度への繰越額	合計	備考
委託料	10,558,080	997,040	11,555,120	
工事請負費	44,818,160	10,995,160	55,813,320	
用地補償費	0	2,631,560	2,631,560	
事務費	3,449,785	50,215	3,500,000	人件費、旅費、庁費
合計	58,826,025	14,673,975	73,500,000	

※事務費は補助対象外

着工前

竣工



塩田中通線側溝蓋設置工事

事業名	通学路整備事業(繰越)		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		32,091,420 円	事業の目的・目標	平成26年度に策定した「江津市通学路交通安全プログラム」により、安全確保のための対策を実施し、通学児童の安全確保を図る。		
財源内訳	国庫支出金	19,102,296 円				
	県支出金	円				
	地方債	11,900,000 円				
	その他	1,089,124 円				
	一般財源	円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業内容及び実績

- 市道和木都野津線側溝改良工事  
側溝改良 L=189m
- 市道都野津神村線道路改良工事  
歩道撤去、側溝改良 L=152m
- 市道都野津神村線カラー舗装工事  
路側帯のカラー舗装 L=144m
- 市道中祖線側溝蓋設置工事  
側溝蓋設置 L=207m
- 市道都野津敬川中央線交差点予備設計業務

市道要対策報告箇所	112箇所
平成29年度対策箇所	10箇所
累計対策済み箇所	66箇所 (59%)

単位：円

区分	H28支出額	H29決算額	合計	備考
委託料	12,875,760	2,322,000	15,197,760	
工事請負費	34,621,800	29,596,080	64,217,880	
用地補償費	665,280	0	665,280	
事務費	3,120,056	173,340	3,293,396	庁費
合計	51,282,896	32,091,420	83,374,316	

※事務費は補助対象外

着工前



竣工



市道都野津神村線道路改良工事、カラー舗装工事

事業名	築港線改良事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 29 年度	事業進捗率 65 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		19,093,797 円	事業の目的・目標	工事延長270mのうち平成22年度に暫定供用された路線の、残工事分140mについて工事を行う。平成29年度は東高浜地区の住宅市街地総合整備事業からの流末排水との接続を先行して行う。		
財源内訳	国庫支出金	10,695,144 円				
	県支出金	円				
	地方債	8,300,000 円				
	その他	円				
	一般財源	98,653 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

●市道築港線道路改良工事

道路改良工事 L = 140 m

舗装工 A = 395 m<sup>2</sup>、側溝工 L = 202 m

単位：円

区分	H29決算額	備考
委託料	0	
工事請負費	17,937,720	
補償費	204,544	
事務費	951,533	人件費、庁費
合計	19,093,797	

※事務費は補助対象外

着工前



竣工



市道築港線道路改良工事



事業名	道路環境整備事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		10,920,960 円	事業の目的・目標	主要な生活路線を中心に、市道の舗装補修、防護柵設置や側溝整備などの環境整備を行うことで、安心、安全な道路環境の確保を図る。		
財源内訳	国庫支出金	6,161,301 円				
	県支出金	円				
	地方債	3,000,000 円				
	その他	円				
	一般財源	1,759,659 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

- 市道江津敬川海岸線舗装整備工事  
舗装補修 L = 91 m、A = 640 m<sup>2</sup>
- 江津市道路面性状調査業務  
路面調査 38路線 L = 122 km

単位：円

区分	H29決算額	備考
委託料	4,271,400	
工事請負費	6,649,560	
補償費	0	
事務費	0	
合計	10,920,960	

着工前



竣工



市道江津敬川海岸線舗装整備工事

事業名	道路ストック総点検事業		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費	
事業費		9,430,560 円		事業の目的・目標	江津市道の道路ストック（法面、道路付属物）について第三者被害の防止の観点から点検を実施する。 また、島根県の「落石に係る道路防災計画」を参考に、落石の恐れのある斜面について調査を行う。		
財源内訳	国庫支出金	5,601,752 円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他	円					
	一般財源	3,828,808 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

- 江津市道法面等構造物点検・安定度調査業務  
道路構造物点検 4 1箇所、斜面安定度調査 1 2箇所
- 市道戸川川下線法面詳細点検業務  
法面詳細点検 2箇所

単位：円

区分	H29決算額	備考
委託料	9,430,560	
合計	9,430,560	

### 点検数量

単位：箇所

	戸川川下線	上津井線	本郷尾浜線	太田浅利線	波積黒松線
道路構造物点検			7	12	22
法枠				1	3
擁壁			3	2	2
石・ブロック積擁壁			4	9	17
斜面安定度調査		6		3	3
法面詳細点検	2				

事業名	道路ストック総点検事業(繰越)		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		7,540,480 円	事業の目的・目標	江津市道の道路ストック(法面、道路付属物)について第三者被害の防止の観点から点検を実施する。 また、島根県の「落石に係る道路防災計画」を参考に、落石の恐れのある斜面について調査を行う。		
財源内訳	国庫支出金	4,524,288 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	3,016,192 円				
	一般財源	円				

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業内容及び実績

- 江津市道法面構造物等調査・点検業務  
道路構造物点検 59箇所、斜面安定度調査 12箇所

単位：円

区 分	H28支出額	H29決算額	合計	備 考
委 託 料	2,510,000	7,540,480	10,050,480	
合 計	2,510,000	7,540,480	10,050,480	

点検数量

	戸川川下線
道路構造物点検	59
モルタル吹付	7
ロックネット	6
擁壁	17
石・ブロック積擁壁	22
落石防護柵	7
斜面安定度調査	12

事業名	市道志谷線道路改良事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率 100 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		63,227,763 円	事業の目的・目標	志谷集落へ通じる市道志谷線は八戸川の増水時に度々冠水し、集落が孤立する状況が毎年発生している。このような状況を改善するため、道路を嵩上げし、集落の孤立を解消する。		
財源内訳	国庫支出金	35,869,947 円				
	県支出金	円				
	地方債	27,300,000 円				
	その他	円				
	一般財源	57,816 円				

### 施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

●市道志谷線道路改良工事

道路改良工事 L = 220 m

ブロック張工 A = 1,306 m<sup>2</sup>、側溝工 L = 220 m

●市道志谷線舗装工事

道路改良工事 L = 220 m

アスファルト舗装工 A = 1,193 m<sup>2</sup>、区画線工 L = 476 m

単位：円

区分	H29決算額	備考
委託料	0	
工事請負費	59,876,280	
補償費	510,840	
事務費	2,840,643	人件費、庁費
合計	63,227,763	

※事務費は補助対象外

着工前



竣工



市道志谷線道路改良工事、舗装工事

事業名	市道志谷線道路改良事業(繰越)		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費	
事業費		25,943,662 円	事業の目的・目標	志谷集落へ通じる市道志谷線は八戸川の増水時に度々冠水し、集落が孤立する状況が毎年発生している。このような状況を改善するため、道路を嵩上げし、集落の孤立を解消する。			
財源内訳	国庫支出金	15,391,445 円					
	県支出金	円					
	地方債	10,400,000 円					
	その他	152,217 円					
	一般財源	円					

### 施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

●市道志谷線道路改良工事

道路改良工事 L = 220 m

盛土工 V = 2,750 m<sup>3</sup> 排水構造物工 L = 153 m

ブロック積工 A = 92 m<sup>2</sup>、ブロック張工 A = 258 m<sup>2</sup>

単位：円

区分	H28支出額	H29決算額	合計	備考
委託料	4,558,680	0	4,558,680	
工事請負費	39,441,000	25,854,720	65,295,720	
補償費	1,595,259	0	1,595,259	
事務費	3,215,943	88,942	3,304,885	庁費
合計	48,810,882	25,943,662	74,754,544	

※事務費は補助対象外

着工前



竣工



市道志谷線道路改良工事

事業名	波子海浜公園線道路改良事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 28 年度	事業進捗率 100 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		17,639,640 円	事業の目的・目標	波子ふれあい公園がドクターヘリの離発着場として選定されたが、市道波子海浜公園線は幅員が狭小なため緊急車両の進入が不可能となっている。このため緊急時の避難通路の整備が必要となっている。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	17,600,000 円				
	その他	円				
	一般財源	39,640 円				

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業内容及び実績

●市道波子海浜公園線道路改良工事

道路改良工事 L = 112 m

舗装工 A = 654 m<sup>2</sup>、排水構造物工 L = 110 m

単位：円

区分	H29決算額	備考
工事請負費	17,639,640	
合計	17,639,640	

※事務費は補助対象外

着工前



竣工



市道波子海浜公園線道路改良工事

事業名	波積ダム建設促進事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 17 年度	事業進捗率 %		項	03	河川費
担当部署	土木建設課	国県事業推進係		目	01	河川総務費
事業費		10,225,440 円	事業の目的・目標	ダム事業と共に地元地域の活性化を図る施設を整備する。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	10,000,000 円				
	その他	200,000 円				
	一般財源	25,440 円				

**施策の内容、実績、及び効果**

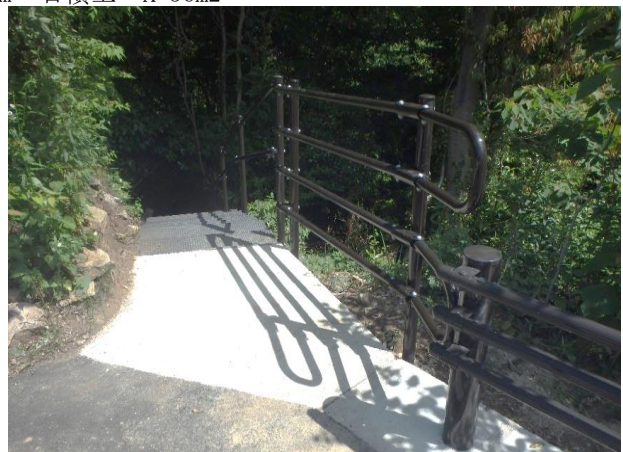
○事業の内容、実績

波積ダム建設に伴う、ダム湖周辺の環境整備を行う。  
平成29年度 周辺整備計画策定・測量設計1式、遊歩道L=54.5m

単位：円

区分	H29決算額	H30繰越額	備考
負担金及び補助	200,000	0	波積ダム対策協議会補助金 波積ダム周辺整備計画検討委員会補助金
委託料	4,825,440	0	波積ダム周辺整備計画検討業務
工事請負費	5,200,000	3,509,120	波積ダム周辺整備工事（第1期）
合計	10,225,440	3,509,120	

波積ダム周辺整備工事（第1期）  
遊歩道設置工 L=47.4m 石積工 A=36m<sup>2</sup>



事業名	県河川浄化対策事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	03	河川費
担当部署	土木建設課		道路河川係		目	02	河川維持費	
事業費			5,643,000 円		事業の目的・目標	県が管理する河川において、草木等の伐採を行い、河川環境の改善を図る。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		2,821,000 円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		2,822,000 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業内容及び実績

施工河川

八戸川、水尻川、敬川、北川、東川、長良川、奥谷川

施工内容

河川除草工 A = 73,350 m<sup>2</sup>、河川伐木工 A = 536 m<sup>2</sup>

単位：円

区分	H29決算額	備考
委託料	5,643,000	
合計	5,643,000	

着工前

八戸川（桜江町）



竣工

八戸川（桜江町）



県河川浄化事業



事業名	急傾斜地崩壊対策事業		予算科目	会計	01	一般会計	
事業開始年度	平成 28 年度	事業進捗率		%	款	08	土木費
担当部署	土木建設課	国県事業推進係		項	03	河川費	
事業費	9,496,121 円			目	03	河川改良費	
財源内訳	国庫支出金	円		急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命・財産を保護するため、急傾斜地崩壊危険区域内に擁壁、排水施設、その他の崩壊防止施設を設置する。			
	県支出金	円					
	地方債	5,200,000 円					
	その他	円					
	一般財源	4,296,121 円					

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容、実績

県の実施する急傾斜地崩壊対策事業について、負担金を支払う。  
平成29年度

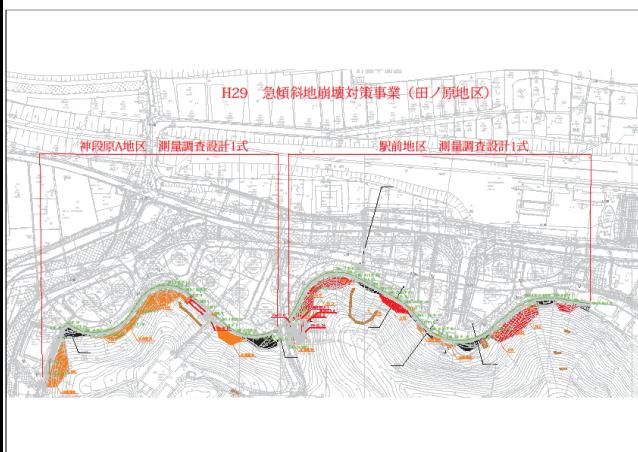
- ・急傾斜地崩壊対策事業（神段原A地区） 測量調査設計1式
- ・急傾斜地崩壊対策事業（駅前地区） 測量調査設計1式
- ・県単急傾斜地崩壊対策事業（江尾地区） 用地測量・用地買収

単位：円

路線名	箇所	内容	事業費	負担率	負担額
急傾斜地崩壊対策事業 (神段原A地区)	川平町南川上	防災	10,000,000	10/100	1,000,000
急傾斜地崩壊対策事業 (駅前地区)	川平町南川上	防災	10,000,000	5/100	500,000
県単急傾斜地崩壊対策事業 (江尾地区)	桜江町江尾	防災	23,988,363	1/3	7,996,121
合計			43,988,363		9,496,121

急傾斜地崩壊対策事業（田ノ原地区）  
神段原A地区 測量調査設計 1式  
駅前地区 測量調査設計 1式

県単急傾斜地崩壊対策事業（江尾地区）  
江尾地区 用地測量 1式



事業名	土地利用一体型水防災事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率 %		項	03	河川費
担当部署	土木建設課	国県事業推進係		目	03	河川改良費
事業費		38,734,149 円	事業の目的・目標	これまで、一級河川江の川の増水により、幾度となく川平地区が冠水して被害をもたらしている。これまで、国交省・関係する地権者・推進協議会と協議を行い、JR三江線川平駅より、下流区域（C・Dブロック）の合意が得られた事から、国交省と江津市が一体となって行う。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	34,260,000 円				
	その他	円				
一般財源	4,474,149 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

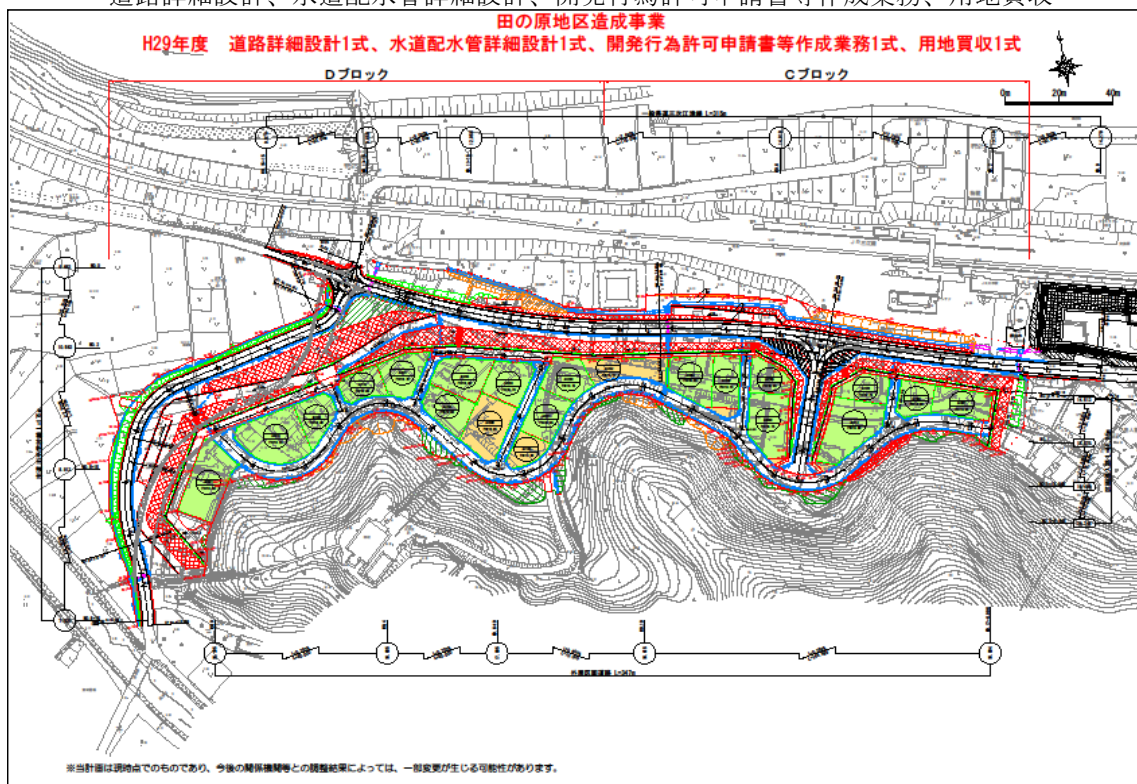
#### ○事業の内容、実績

川平駅前より下流地域の堤防及び宅地嵩上

平成29年度 道路詳細設計1式、水道配水管詳細設計1式、開発行為許可申請書等作成業務1式、用地買収  
単位：円

区分	H29決算額	H30繰越額	備考
事務費	951,311	0	旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料
委託料	14,016,240	0	水道設計、道路設計、開発行為許可申請
公有財産購入費	23,766,598	940,330	用地買収費
合計	38,734,149	940,330	

川平地区土地利用一体型水防災事業（C・Dブロック）  
道路詳細設計、水道配水管詳細設計、開発行為許可申請書等作成業務、用地買収



事業名	地域景観形成促進事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		都市計画係		目	01	都市計画総務費
事業費			7,960,817 円	事業の目的・目標	本市の特徴ある赤瓦景観を活かしたまちづくりを推進していくため、赤瓦に対する意識の向上を図り、活力に満ちた景観まちづくりの展開へつなげていくことを目標とする。		
財源内訳	国庫支出金		1,000,000 円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		円				
	一般財源		6,960,817 円				

**施策の内容、実績、及び効果**

○事業の内容

- 赤瓦の住宅・街なみ絵画コンクールの実施
- 石州赤瓦利用促進事業の実施
- 無許可屋外広告物の調査

単位：円

区分	予算現額	決算額	備考
委託料	3,000,000	2,912,760	
補助及び交付金	5,220,000	4,804,000	
事務費	400,000	244,057	旅費、庁費
合計	8,620,000	7,960,817	

○事業の実績

- 赤瓦の住宅・街なみ絵画コンクールの実施  
小中学生を対象として実施し、パレットごうつにて作品展示および表彰式を行った。  
例年以上に力作が多く、各々の視点で描かれた作品を通じて赤瓦景観に対する意識の向上を図った。  
応募作品数:155点(小学生79点、中学生76点)  
受賞作品数:23点(小学生12点、中学生11点)  
作品展示:平成30年2月25日から3月4日まで  
表彰式:平成30年3月4日



作品展示



表彰式の様子

- 石州赤瓦利用促進事業の実施  
平成16年10月より本事業を開始し、一定規模以上の石州赤瓦を使用する建築物の新増築および屋根替えに対して下記のとおり助成している。
  - ・重点地区および重点候補地区  
2,000円/㎡ (上限40万円)
  - ・赤瓦景観保全地区  
1,500円/㎡ (上限30万円)
  - ・一般地域  
750円/㎡ (上限15万円)

平成29年度は新増築27件、屋根替え11件の合計38件分に対して、4,654,000円の補助金を交付した。

- 無許可屋外広告物の調査  
市内に設置されている屋外広告物の中には許可を受けずに設置されているものがあることから、まず物件の状況を把握することから始めることとした。  
平成29年度は主要幹線道路である国道9号線沿線を調査対象範囲とし、設置状況を調査した。結果を踏まえ今後適切な対応に取り組むこととしている。

事業名	建築確認事務費			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率 %		項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		建築指導係		目	01	都市計画総務費
事業費			914,307 円	事業の目的・目標	限定特定行政庁を設置し、建築基準法第6条第1項第4号に該当する建築物の建築確認申請審査等の事務処理を行うことにより、事務処理期間の短縮や建築相談等に対する迅速な対応など、住民サービスの向上を図る。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		914,307 円				
	一般財源		円				

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

建築基準法に基づく建築物の確認及び完了検査の申請に対する審査業務などの建築指導行政の一部を処理する。

事務処理を円滑に行うため、台帳・帳簿登録閲覧システムを活用する。また、建築行政連絡会議等の技術的助言や懸案事項の統一的理解の情報・知識を得るため研修会議に参加する。

単位：円

区分	予算現額	決算額	備考
役務費	217,416	207,500	賠償責任保険料
使用料	213,000	212,544	データベースシステム利用料
事務費	614,584	494,263	旅費、需用費、負担金
合計	1,045,000	914,307	

#### ○事業の実績及び効果

平成29年4月1日～平成30年3月31日受付

・建築確認申請件数	50 件	( 560,655 円 )
・(計画変更) 件数	1 件	( 9,035 円 )
・完了検査申請件数	50 件	( 682,545 円 )
合計件数	101 件	( 1,252,235 円 )

事業名	公園施設長寿命化事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		施設管理係		目	02	都市公園管理費	
事業費			4,093,200 円	事業の目的・目標	江津市都市公園施設長寿命化計画に基づき、遊具等老朽化が進行した施設の改築・更新を行う。			
財源内訳	国庫支出金		2,046,600 円					
	県支出金		円					
	地方債		2,046,600 円					
	その他		円					
	一般財源		円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○公園補修工事等の内容

都市公園と位置づけている菰沢公園の大型遊具の更新に伴い、利用者ニーズ調査を含めた実施設計業務、及び解体工事、新遊具の設置工事を行う。大型遊具の更新により、安全、安心な子どもたちの遊び場、家族などの憩いの場として公園を提供することで利用者の増加を図る。また、利用者ニーズを求めたことにより今後の更新時および遊具点検時の参考とする。

#### ○実績及び繰越理由

遊具の更新に向けて、近隣の保育所・小学校の保護者・子どもへのアンケートを実施することで、利用者ニーズの調査を行い、それに基づき実施設計業務を行った。

ただ、アンケートの集計等に時間を要することとなり、更新に伴う実施設計が遅延し、解体工事、新遊具の設置工事が年度内に完了しなかったため翌年度へ繰越となった。

#### ○平成29年度実施業務の状況

業務名	金額
菰沢公園 大型遊具改修基本計画・設計業務	4,093,200 円

区分	予算現額	決算額	翌年度への繰越額	備考
委託料	4,093,200	4,093,200	0	改修基本計画・設計業務
工事請負費	16,706,800	0	16,700,000	解体工事・設置工事
事務費	40,000	0	0	
合計	20,840,000	4,093,200	16,700,000	

事業名	住環境整備事業 (本町街なみ整備事業)			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		都市計画係		目	07	市街地整備事業費
事業費					1,846,000 円		
財源内訳	国庫支出金			400,000 円			
	県支出金			円			
	地方債			円			
	その他			円			
	一般財源			1,446,000 円			
				事業の目的・目標			
江津本町地区の歴史や文化を活かしながら良好な住環境を整備し、地区の活性化と定住促進を図る。							

### 施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

- 住宅修景助成

○事業の実績

- 住宅修景助成

平成19年度に定めた「江津本町地区街なみ環境整備事業補助金交付要綱」に基づき、地域の特性を活かした街なみ景観の向上に取り組むこととしている。

平成29年度は要綱に基づく修景整備基準に適合した下記1物件に対し、補助金を交付した。

- 修景対象範囲

- ・外壁
- ・軒、庇
- ・建具
- ・玄関ポーチ

- 修景工事前後写真



着工前



完了



着工前



完了

事業名	住環境整備事業 (東高浜市街地整備事業)		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 19 年度	事業進捗率		25 %	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課	都市計画係		目	07	市街地整備事業費	
事業費				63,915,059 円	事業の目的・目標 東高浜地区は、狭い地域に老朽化した木造住宅等が密集している地区であり、利便性の高い駅前地区にありながら人口減少・高齢化が著しく進行している。この地区の人々が、安全で快適な利便性の高い生活を営むように生活道路、公園、共同住宅の整備を行う。		
財源内訳	国庫支出金	25,885,000 円					
	県支出金	円					
	地方債	36,500,000 円					
	その他	円					
	一般財源	1,530,059 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○事業の内容

市道港町東3号線の拡幅に伴う用地買収及び物件移転補償、市道港町東2号線道路改良工事を行った。  
用地買収(238.07㎡)、物件移転補償費 3件

単位：円

区分	予算現額	H29決算額	備考
委託料	2,100,000	6,389,280	建物調査、実施設計(3号線)
工事請負費	10,000,000	6,035,040	市道新開1号線、港町東1号線改良工事
公有財産購入費	2,500,000	2,495,002	用地取得費
補償補填及び賠償金	55,400,000	48,131,488	物件移転補償費
事務費	1,500,000	864,249	旅費、庁費
合計	71,500,000	63,915,059	

#### ○事業実施の状況

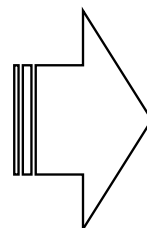
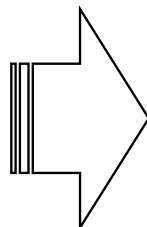
単位：円

区分	平成19~26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計
委託料	28,732,260	1,635,120	1,407,240	6,389,280	38,163,900
工事請負費	18,446,400	5,862,000	21,702,840	6,035,040	52,046,280
用地、補償費	200,775,660	2,593,299	2,952,716	2,495,002	208,816,677
都市再生住宅負担金	104,231,287	48,813,388	30,230,841	48,131,488	231,407,004
事務費	6,625,941	696,193	1,306,363	864,249	9,492,746
計	358,811,548	59,600,000	57,600,000	63,915,059	539,926,607

工事施工前



工事施工後



事業名	中心市街地整備事業		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 22 年度	事業進捗率		81 %	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課	都市計画係		目	07	市街地整備事業費	
事業費		47,482,380 円		事業の目的・目標	中心市街地内を快適に歩ける環境整備を図り、街なかの利便性・回遊性を向上させ江津市の顔にふさわしい駅前づくりを行う。		
財源内訳	国庫支出金	25,885,872 円					
	県支出金	円					
	地方債	17,700,000 円					
	その他	911,640 円					
	一般財源	2,984,868 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

- 市道御幸通線、水源地通線において安全かつ円滑な交通確保とその景観の整備を図るため、特に電線類の地中化を図る必要性が高い道路の区間において、道路の地下に、電線を共同して収容するもの。

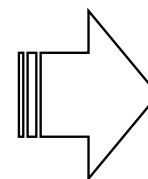
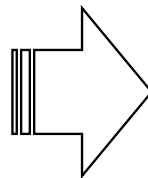
単位：円

区分	予算現額	決算額		翌年度への繰越額	備考
		H28繰越	H29		
委託料	4,431,000	0	3,670,380	0	業務委託料
工事請負費	79,292,000	28,904,000	13,300,000	20,180,000	
用地、補償費	1,000,000	0	0	0	
補助金	500,000	0	500,000	0	
事務費	30,518,000	96,000	1,012,000	0	旅費、庁費
合計	115,741,000	29,000,000	18,482,380	20,180,000	

### ○事業実施の状況

単位：円

区分	平成21～26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計
委託料	101,908,540	8,880,840	8,607,320	3,670,380	123,067,080
工事請負費	523,267,240	554,184,560	474,868,360	42,204,000	1,594,524,160
用地、補償費	913,241,835	10,843,365	51,727,196	0	975,812,396
補助金	12,373,000	800,000	2,100,000	500,000	15,773,000
事務費	53,941,511	15,391,235	12,515,884	1,108,000	82,956,630
計	1,604,732,126	590,100,000	549,818,760	47,482,380	2,792,133,266





事業名	住宅管理事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	06	住宅費
担当部署	都市計画課		施設管理係		目	01	住宅管理費	
事業費			52,289,933 円	事業の目的・目標	市営住宅等の維持管理に要する経費。住宅管理事業1（経常的な経費）と住宅管理事業2（臨時的な経費）からなる。老朽化した住宅が多いため、住宅管理事業2では、老朽化が進行した住宅（設備）の改修を順次行っている。			
財源内訳	国庫支出金		42,416,000 円					
	県支出金		21,042 円					
	地方債		円					
	その他		9,852,891 円					
	一般財源		円					

### 施策の内容、実績、及び効果

○住宅管理事業1と住宅管理事業2の内訳

事業名	事業費（円）	主なもの
住宅管理事業1 （経常的な経費）	33,256,365	委託料 25,253,526円
住宅管理事業2 （臨時的な経費）	19,033,568	工事請負費 16,241,040円

○管理代行等の委託に要した経費（住宅管理事業1：委託料25,253,526円のうち）

市営住宅 管理代行業務委託料	17,769,310 円
市営住宅 指定管理業務委託料	2,821,580 円
島根県定住促進住宅管理委託料	1,006,620 円

○住宅補修工事の状況（住宅管理事業2：工事請負費16,241,040円）

市営住宅浅利曙団地外壁改修工事	16,241,040 円
-----------------	--------------

工事施工前



工事施工後

